



日本数学コンクール
フォローアップセミナー

数理ウェーブ

日時: 令和2年1月25日(土) 13:30開場

場所: 名古屋大学 多元数理科学棟 509号室

【講演1】14:00～15:00-----

森翔汰(名古屋大学大学院多元数理科学研究科 博士後期課程)

「音声分析から対称性へ」

概要: あなたは「動画を通じて情報を発信したい」と願っているとしましょう。さらに、正体を隠すため自分の声を加工します。資金節約も狙って、加工用の機械は自作することになります。すると、いずれ「離散フーリエ変換」というキーワードを目にすることとなります。これは「対称性」と大きな関係のある概念です。今回の講演では、その数学的な背景について議論します。

【講演2】15:10～16:10-----

伊師英之(大阪市立大学大学院理学研究科 教授)

「相関係数と高次元幾何学」

概要: 二つのデータ(たとえば国語のテストの点数と、数学のテストの点数)の組が100個与えられて、それらの間の相関関係を知りたいとします。座標平面上にデータに対応する100個の点を打って、それらの分布の様子を観察することは一つのアイディアですが、実は、その代わりに2本の100次元ベクトルの位置関係を考えた方が、知りたい情報が得られることがあります。いわゆる相関係数の背後にある、このような考え方を説明します。

参加無料・事前登録不要

—お問い合わせ—

名古屋大学

研究協力部社会連携課

TEL 052-747-6484

